

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成20年 9月12日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：9件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	廃棄物処理系除染廃液ドレンタンク（A、B）点検において、タンク内面ライニングに一部剥離が認められたため、当該ライニングを修理	D	
2	4号機	原子力安全基盤機構（JNES）による定期事業者検査（監視機能健全性確認検査（環1））の安全管理審査において、計算プロセスを経た判定値のみを記録し、測定値（読み値）を記録しておらず、検査記録の不備であるとの指摘を受けたため、対応検討	C	
3	5号機	主復水器細管洗浄装置（B1）ボール回収器バイパス弁の開度計に動作不良（全閉位置から動かない）が認められたため、当該開度計を点検・修理	D	
4	5号機	所内ボイラ清缶剤タンクレベル計の下部取り出し配管に変形及び接続部ににじみが認められたため、当該配管及びレベル計との接続部を点検・修理	D	
5	5号機	原子炉給水ポンプ（A）駆動用タービン油冷却器ドレン配管の閉止栓に油のにじみが認められたため、当該閉止栓を点検・修理	D	
6	6号機	No. 6軽油タンク用泡消火設備泡水溶液第2操作弁の弁棒防錆用アクリルカバーの外れが認められたため、当該カバーを取付	D	
7	集中環境施設	洗濯廃液系収集ポンプ（C）出口弁の開閉表示用リミットスイッチに動作不良が認められたため、当該リミットスイッチを点検・修理	D	
8	その他	発電所構内の不用品置場（屋外）に保管していた電源ケーブル（使用済みの撤去品、約150m分、約590kg、銅製）が所在不明となっていることが確認されたため、対応検討	B	9月11日公表済 (PDF122KB)
9	その他	不適合事象ホームページ掲載用リスト（9月10日分）において、対象号機に誤記（1箇所）が認められたため、当該部を訂正及び対応検討	C	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・以下のうち、法律に基づく報告事象に該当しない軽度な場合 <ul style="list-style-type: none"> * 安全上重要な機器等の機能に支障を及ぼすおそれのある故障 * 管理区域内の放射性物質の漏えいが継続している場合 など ・原子炉への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・原子力発電設備に係わる機器に影響を及ぼす水の漏えい ・圧力抑制室等への異物の混入 ・原子力発電設備に係る業務における人の障害 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

＜原子力発電所における不適合事象の是正管理＞

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 国、地方自治体等へ大きな影響を与える事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

＜注 意＞

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで